

## 特別展「ヨシタケシンスケ展かもしれない」を 開催します

絵本作家としてのデビュー以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケさんの展覧会を開催します。会期前日に、内覧会とヨシタケシンスケ氏によるギャラリートークを開催します。

### 1 会 期

令和6年11月23日(土・祝)～令和7年1月13日(月・祝)

開館時間 10時～18時(最終入場は17時30分まで)

休 館 日 11月25日(月)、12月2日(月)、9日(月)、16日(月)  
12月28日(土)～1月3日(金)

### 2 場 所

岡山シティミュージアム 4階企画展示室(北区駅元町)

### 3 内 容

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』(2013年)以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスツと笑える人のクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものの見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。

ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家として活躍してきました。初の大規模個展となる本展では、作家の発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞいてみます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。

### 4 関連行事

#### (1)内覧会

日時：11月22日(金) 14時30分～16時30分

場所：岡山シティミュージアム 4階企画展示室(北区駅元町)

招待者と報道機関向けの内覧会を予定しています。また、内覧会の中で、作家本人によるギャラリートークを予定しています。

(2)ギャラリートーク

日時：11月22日(金) 15時～15時30分

場所：岡山シティミュージアム 4階企画展示室(北区駅元町)

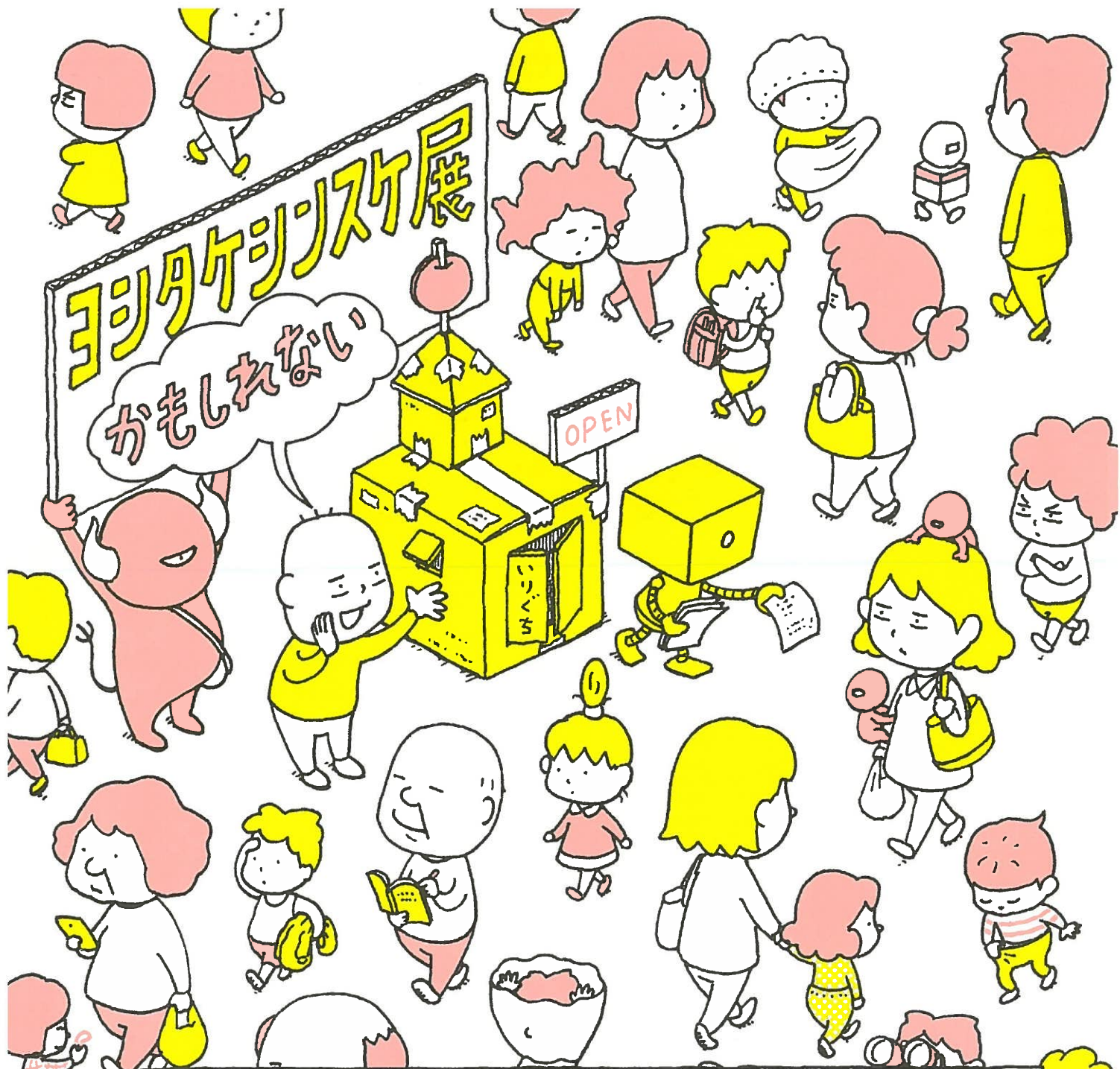
講師：絵本作家 ヨシタケシンスケ 氏

※ 詳しくは、展覧会HPをご覧ください。



**【問い合わせ先】**

岡山市 岡山シティミュージアム 水野・野崎 直通086-898-3000



2024年11月23日 **土祝** → 2025年1月13日 **月祝**  
 岡山シティミュージアム 4階企画展示室 (岡山市北区駅元町15-1)

開館時間 = 10:00 ~ 18:00 (最終入場は17:30まで)

休館日 = 毎週月曜日 (ただし、12月23日、1月6日、13日は開館)、年末年始 (2024年12月28日 [土] ~ 2025年1月3日 [金])

入場料 = 当日券 一般 1,300円 / 中・高校生 1,000円 / 小学生 600円

前売券 一般 1,100円 (販売期間: 9月24日 [火] ~ 11月22日 [金])

※年齢や所属を確認できる証明書や学生証をご提示ください。※未就学児無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご持参の方と付添人1名無料。※それぞれの障害者手帳 (原本) または障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示が必要です。

◎前売券販売所

岡山シティミュージアム5階受付 (10月15日 [火] ~ 11月8日 [金] および休館日を除く)、セブンチケット (セブンコード: 107-363)、  
 ロソンチケット (Lコード: 64082)、チケットぴあ (Pコード: 687-057)、イープラス、ぎんざや、山陽新聞社サービスセンター、山陽新聞販売所

主催 = 岡山シティミュージアム、朝日新聞社、白泉社、山陽新聞社 協力 = アリス館、PHP研究所、ブロンズ新社、ポプラ社  
 後援 = 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、公益財団法人岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、  
 岡山市連合婦人会、岡山県図書館協会、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、  
 KSB瀬戸内海放送、oniビジョン、倉敷ケーブルテレビ、FM岡山、ラジオオモモ、FMくらしき

グラフィックデザイン: 大島依提亜 / 会場構成: 五十嵐増衣



# 絵

本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』(2013年)以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑える人のクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものを見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。

ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家として活躍してきました。初の大規模個展となる本展では、作家の発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞいてみます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。

©Shinsuke Yoshitake

# ヨシタケシンスケ展 かもしれない



2

## ヨシタケシンスケ

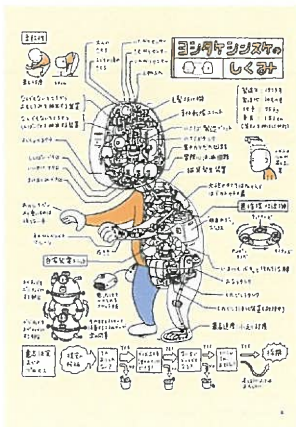
1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。2013年に初の絵本『りんごかもしれない』(プロズ新社)を出版。これまで『りんごかもしれない』『もうぬげない』(プロズ新社)『りゆうがあります』『なつみはなんにでもなれる』『おしっこちよびりもれたらう』(PHP研究所)『あつかったらぬげばいい』(白泉社)『あんなにあんなに』(ポプラ社)で7度におたりMOE絵本屋さん大賞第1位に輝く。『りんごかもしれない』で第61回産経児童出版文化賞美術賞、『つまないつまない』(白泉社)の英語版『The Boring Book』で2019年ニューヨーク・タイムズ最優秀絵本賞受賞。



6



3



4



5



7

1「ヨシタケシンスケ展かもしれない」のイメージ / 2「りんごかもしれない」プロズ新社2013年 / 3 愛用の手帳(「あんなにあんなに」スケッチ)撮影:野澤豆伸 / 4「ヨシタケシンスケのしくみ」着彩版 初出:「MOE」2017年4月号 / 5「よくよく観音」撮影:加藤新作 / 6 カプリモノシリーズ(ACcess100) 撮影:三橋純 / 7 展覧会オリジナルグッズの一例

会場内  
撮影OK!

一部映像作品は撮影  
いただけません



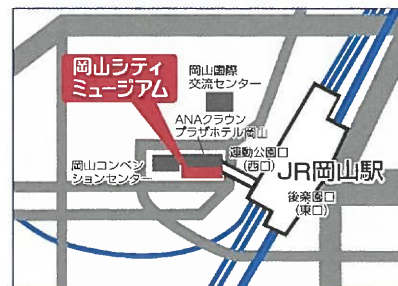
## ◎展覧会公式サイト

展覧会の最新情報やグッズはこちらをご覧ください。  
ヨシタケシンスケ展かもしれない公式サイト  
<https://yoshitake-ten.exhibit.jp/>

## ◎お客様へのお願い

- ・混雑を回避するため、入場制限を行う場合がございます。予めご了承ください。
- ・会場内での飲食、携帯電話等での通話はご遠慮ください。

ミュージアム公式HP



専用駐車場または契約駐車場はありません。  
周辺の有料駐車場をご利用ください。

# 岡山シティミュージアム

<https://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

〒700-0024  
岡山市北区駅元町15-1 リットシティビル南棟4・5階  
JR岡山駅東西連絡通路直結 徒歩2分  
TEL:086-898-3000 (10:00~18:00、休館日を除く)  
FAX:086-898-3003